

Panasonic®

施工説明書 埋め込み施工枠 (CB120用・CB150用)

このたびは、埋め込み施工枠をご採用頂き、まことにありがとうございます。
 ■施工説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。特に「安全上のご注意」は、施工前に必ずお読みください。
 ■施工説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。
 ■この商品は日本国内専用品ですので、日本国外での設置はしないでください。
 ■取扱説明書は必ず施工主様へお渡しいただき、使用方法、メンテナンスなどの説明をしてください。

安全上のご注意 **必ずお守りください**

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

警告

禁止	仕様変更・改造は絶対にしない けがの発生や事故のおそれがあります。変更、改造、分解された場合は製品の保証は致しかねます。	必ず守る	製品の施工は、施工説明書にしたがい確実に行う 火災、落下によるけがのおそれがあります。
	室外機などの熱を発するものの近くに設置しない 製品が発火・発煙したり変形するおそれがあります。		

注意

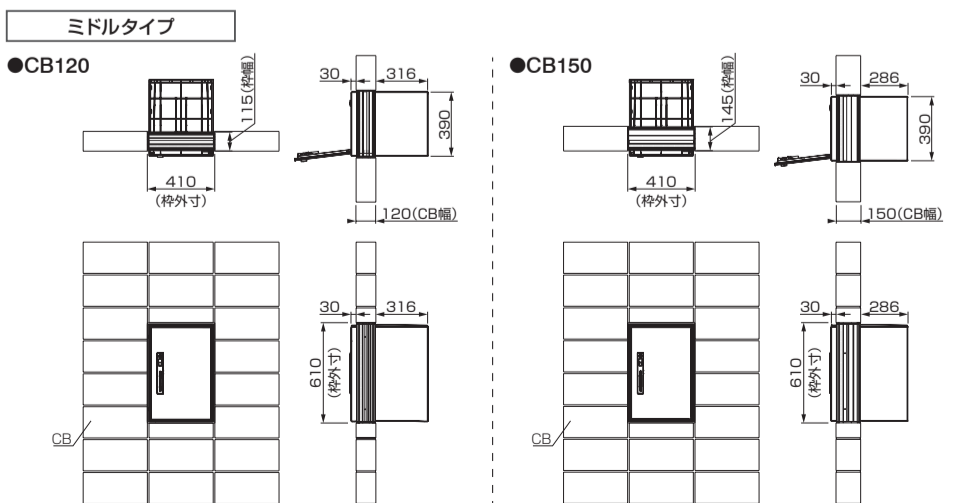
禁止	通行の妨げとなる場所、危険な高さおよび極端に高い場所や低い場所には設置しない けがの発生や事故のおそれがあります。変更、改造、分解された場合は製品の保証は致しかねます。	必ず守る	施工後、ねじ類の締め具合をもう一度点検する ねじ締め不足により、思わぬ事故が起きたり、故障の原因となります。
	施工後、養生のためなどで製品に袋をかぶせない 熱がこもり、製品が変形するおそれがあります。		部材が重量物の場合、運搬、取付作業は2人以上で行う けがのおそれがあります。
必ず守る	取り出しスペースを十分にとる 扉の開閉操作が十分に行える場所に設置してください。けがの発生や事故のおそれがあります。		風通しの良い場所に設置する 夏場など異常に温度が上がり、熱が逃げない場所（サンルームなど）では製品が変形するおそれがあります。

必要な工具

必要工具	充電ドライバー ドリル刃(φ5・φ6) +ドライバー(No.2) コンベックス シーリングガン 水平器・水準器 水糸	必要部材	マスキングテープ 養生シート 養生用添え木 シーリング材(黒)
------	--	------	--

寸法図

※コンボライトシリーズは前出しタイプのみです。 [寸法単位：mm]



施工上のお願

- 宅配業者の方が目につきやすい場所への設置をおすすめしますが、設置場所については施工主(オーナー)様と事前に打合せください。
- 施工時の汚れ落としは、中性洗剤をご使用ください。シンナー、塩酸などを使用すると、腐食の原因になります。
- 製品にはリシンなどの塗料はかけないでください。変色の原因になります。
- 宅配ボックスの表面保護はマスキングテープまたは養生シートをご使用ください。(養生テープは、お避けください)
- 宅配ボックスの背面には100mm以上の空間を確保してください。(メンテナンス時、宅配ボックスが取り外せなくなります)
- 宅配ボックスの上のブロックは3段までです。
- 製品はさびが発生することがありますので硬いものでこすったり、傷つけないように注意してください。
- 塩酸などの酸類で洗わないでください。さびの原因となります。
- 基礎穴および埋め込み深さは基準通りに設けてください。強度不足によりけがのおそれがあります。
- 垂直水平に施工してください。宅配ボックスの変形、故障の原因になります。
- 強度確保のため、下記の項目を守ってください。
1. 各部材の組立、取り付けは説明書通り確実に行ってください。
2. ねじ止め箇所は、指定のねじで全て確実に行ってください。
- 対応できるブロック(CB)幅は120mmまたは150mmです。(CB120用とCB150用では枠幅が異なりますので、使用するブロック幅に合った埋め込み施工枠を使用してください。)

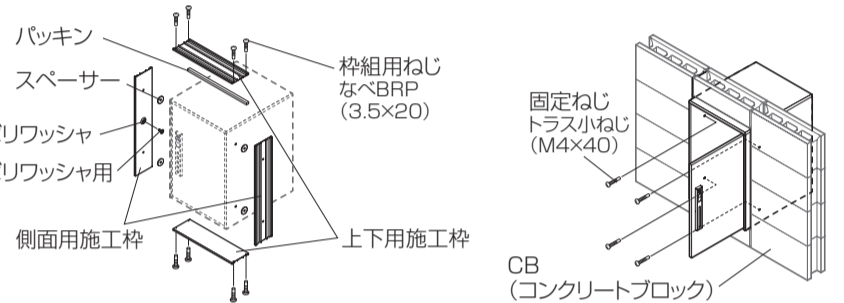
梱包明細

[寸法単位：mm]

部品名	数量	対象宅配ボックス：コンボライト・e-コンボライト			
		ミドルタイプ用		レーザータイプ用	
		CB120用	CB150用	CB120用	CB150用
側面用施工枠	2	L:592.5 W:115	L:592.5 W:145	L:792.5 W:115	L:792.5 W:145
上下用施工枠	2	L:410 W:115	L:410 W:145	L:410 W:115	L:410 W:145
固定ねじ	4	トラス小ねじ(M4×40)			
スペーサー(4mm厚)	4	φ20 t4			
スペーサー(1mm厚)	4	φ20 t1			
枠組用ねじ	8	なべBRP(3.5×20)			
パッキン	1	L:400 W:5 H:5			
シボリワッシャ用ねじ	1	低頭 M4 L:10			
シボリワッシャ	1	φ14 H:2.4			

各部のなまえとはたらき

※イラストはコンボライトで説明しています。

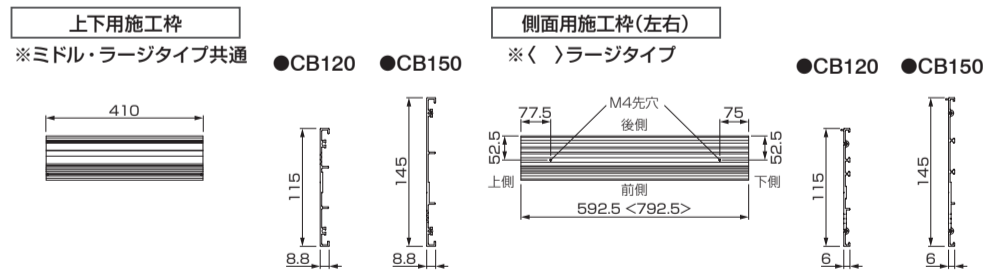
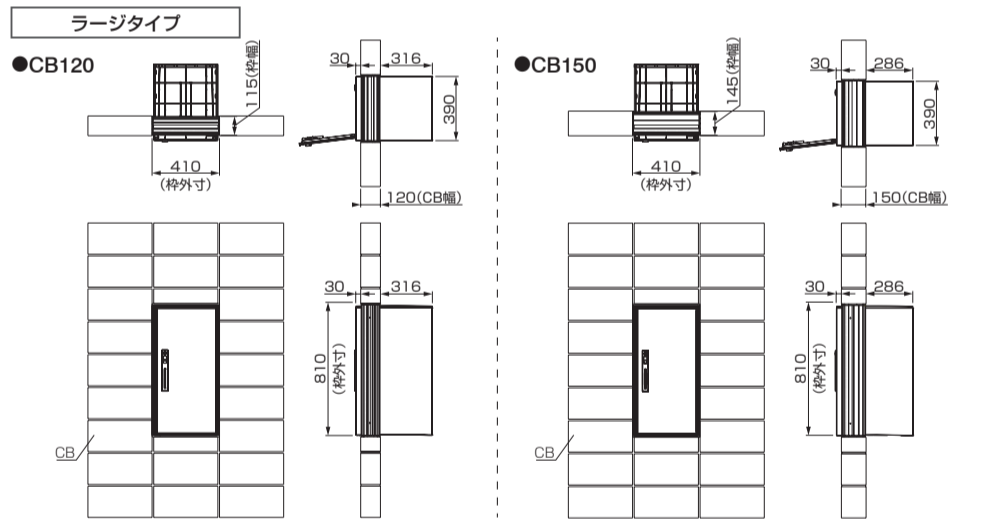


商品改良のため、仕様、外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

パナソニックハウジングソリューションズ株式会社 外廻りシステム事業部

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地
© Panasonic Housing Solutions Co., Ltd. 2023

214-EP199S01
D0423-1093

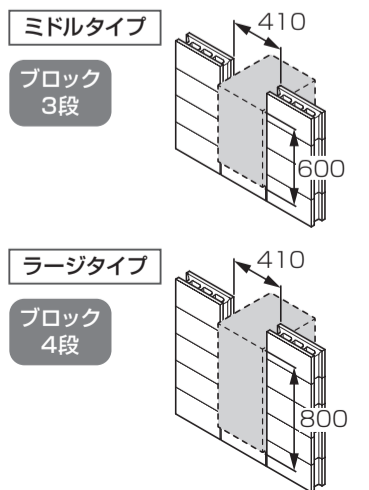
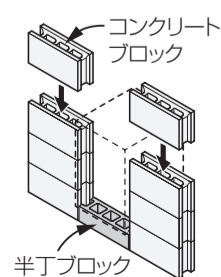


施工手順① ブロック施工

※イラストはコンボライトで説明しています。 [寸法単位：mm]

お願い ●コンクリートブロック塀に関しては、建築基準法に従い、施工してください。

1. 設置位置の周辺にコンクリートブロックを積む。
● 宅配ボックスの下側に半丁ブロックを使用することをおすすめします。半丁ブロックを使用しない場合は、宅配ボックス下側のブロックを1~2cm削ってください。宅配ボックス上側の目地が狭くなります。



施工手順② 施工枠の組立・取付

〔寸法単位：mm〕

1. 上側に取付ける上下用施工枠の裏面に、パッキンを取り付ける。



2. 施工枠を組み立てる。

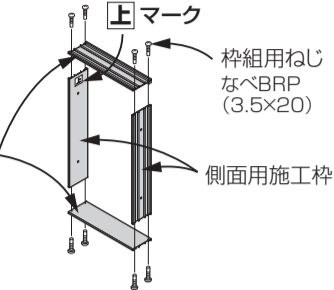
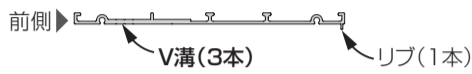
注意 施工枠には前後・上下があります。

- V溝が入っている方が前側です。
- 側面用施工枠の上側には、**上**マークがあります。

例：上下用施工枠 (CB150)



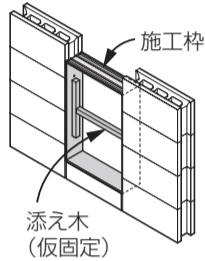
例：側面用施工枠 (CB150)



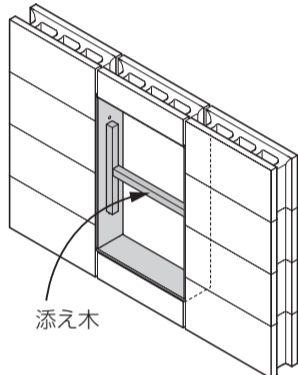
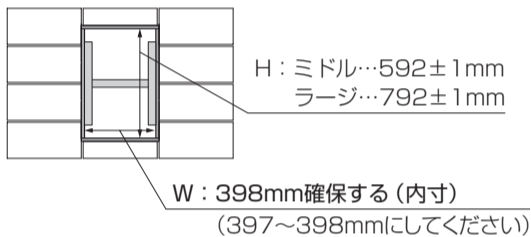
施工手順③ ブロックへの埋め込み

1. 施工枠をブロックに挿入し、周囲のブロックをモルタルで固定する。

- ブロックを枠に強く押し当てないでください。(枠が変形し、扉の開閉に不具合が生じます)
- 枠に幅はブロック幅より、片側2.5mm控えて設置してください。(目地深さ2.5mmで設計しています)
- モルタルが硬化するまで添え木で仮固定してください。
- 工事中は養生シートなどで保護し、傷の防止をしてください。
- 施工枠は水平・垂直になるように取り付けてください。
- 宅配ボックス上のブロックは3段までにしてください。



2. 施工枠の内々寸法398mmを確保する。

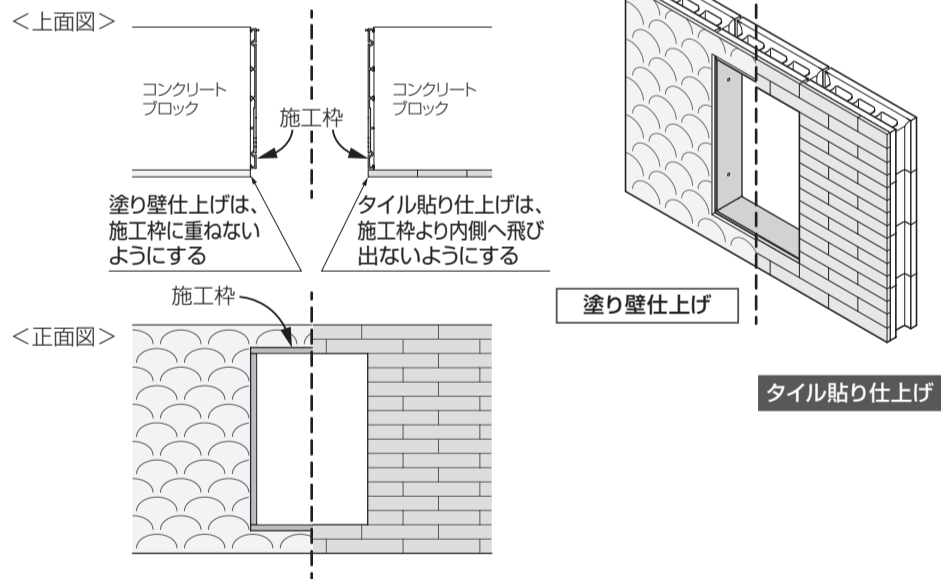


注意 添え木がないと枠が内反りして宅配ボックスが入らなくなります。

施工手順④ ブロックの化粧仕上げ

※宅配ボックス取付前に行ってください。

ブロックの化粧仕上げをする。



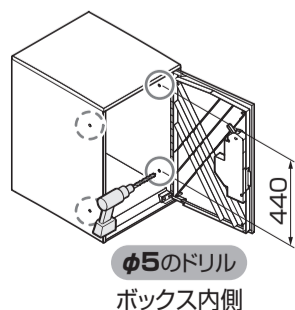
施工手順⑤ 宅配ボックスの取付

〔寸法単位：mm〕

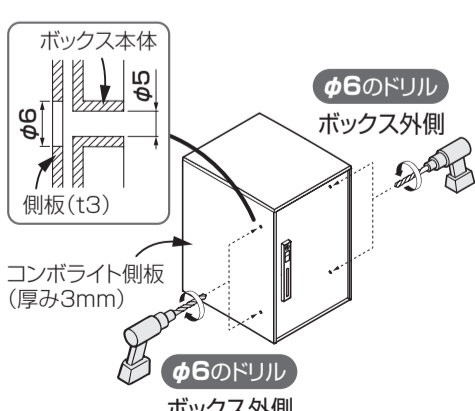
1. 宅配ボックスに取り付け用の穴をあける。

①φ5のドリルでコンボライトのボックス内部の穴からコンボライト側板に穴をあける。

ボックス内にはガイド穴があります。そのガイド穴を使って内側からドリルをあけてください。



②コンボライトのボックス外側からコンボライト側板にφ6のドリルで穴をあける。



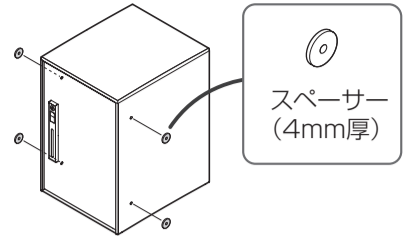
注意 コンボライト本体まで穴をあけないようにご注意ください。(側板の熱伸縮吸収のためです。ボックス本体まで穴を貫通させないでください。)

施工手順⑤ 宅配ボックスの取付(つづき)

〔寸法単位：mm〕

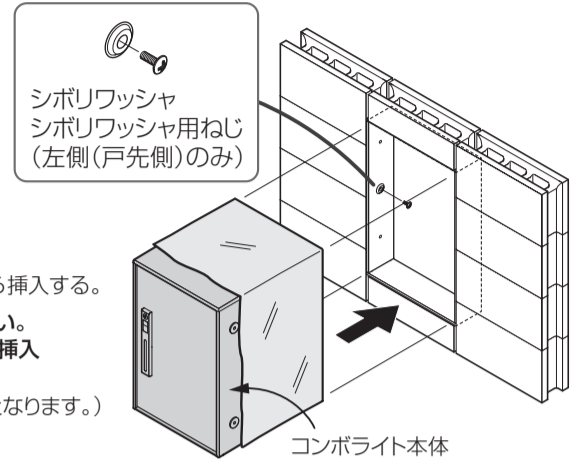
2. あけた穴の外側に、スペーサー(4mm厚)を貼り付ける。

温度が低い場合、テープの接着が弱くなる場合があります。その場合は温めてから接着してください。



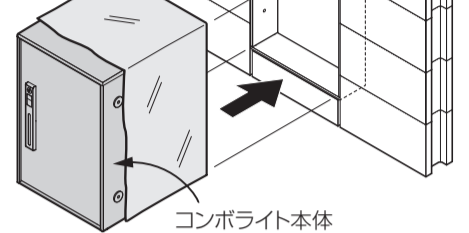
3. 施工枠の左側(戸先側)にシボリワッシャを取り付ける。

注意 シボリワッシャを設置しないと宅配ボックスが変形し、鍵に不具合が出るおそれがあります。(扉の開閉が出来なくなるおそれがあります。)(特に電子錠の場合)



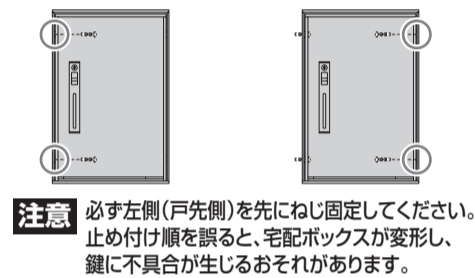
4. 宅配ボックス本体を施工枠の前側から挿入する。

注意 養生してから取り付けてください。宅配ボックス本体は後ろ側から挿入できません。(宅配ボックスに傷が付く原因となります。)

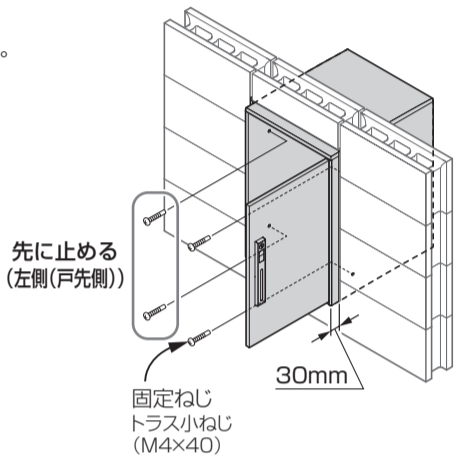
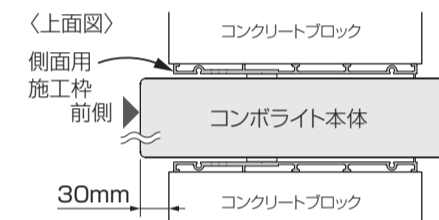


5. 宅配ボックス本体の内側から、施工枠にねじ固定する。

①左側(戸先側)をしっかりねじ固定する。 ②右側(吊元側)のねじを調整しながらねじ固定する。(強く締めすぎない)

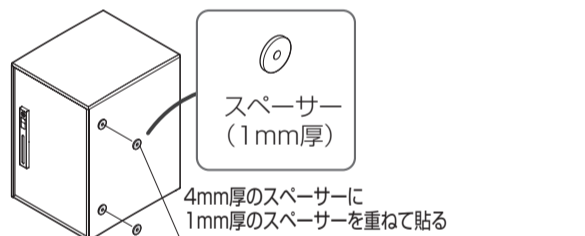


注意 必ず左側(戸先側)を先にねじ固定してください。止め付け順を誤ると、宅配ボックスが変形し、鍵に不具合が生じるおそれがあります。

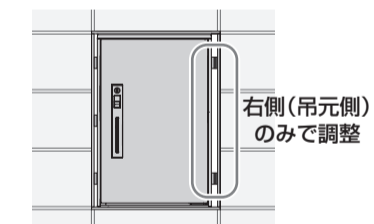


注意 充電ドライバーは使用しないでください。

ねじ固定時に宅配ボックス本体が変形する(内寸が広がる)場合は右(吊元側)にスペーサー(1mm厚)を追加して調整してください。



※スペーサー(1mm厚)での調整は右側(吊元側)のみで行ってください。

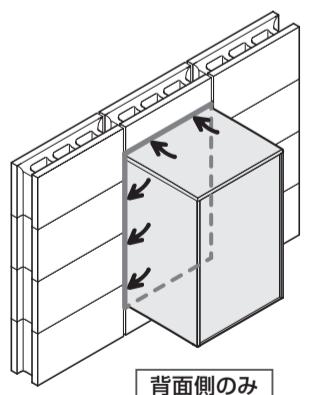
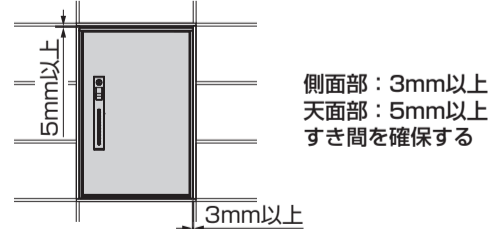


重要 ●宅配ボックスと施工枠の間にはスペース(すき間)ができます。(左右：3mm程度、上側：5mm程度のすき間を確保して、ねじの締め付けを調整してください。)
●左側(戸先側)を先にねじ固定し、右側(吊元側)で調整してください。

6. 宅配ボックス本体の背面のみ、周囲をシーリングで仕上げる。(すき間が気になる場合)

重要

- 施工枠が水平・垂直になるように固定してください。
- 宅配ボックス本体はモルタルで固定しないでください。(メンテナンス時、宅配ボックスを取り外すため)
- 宅配ボックス上のブロックは3段までです。(施工中の荷重により、宅配ボックスが変形するおそれがあります。)
- 周辺の化粧材(タイルなど)の施工時は「仕上げ材用スペーサー」を設置した状態で施工してください。(宅配ボックスの天面部5mm以上、側面部3mm以上のすき間を確保するため)



注意 前面側はシーリングしないでください。(扉の開閉が出来なくなるおそれがあります。)

施工後の確認

- 各部のねじのゆるみがないか確認してください。
- 宅配ボックスの扉・なつ印装置に不都合がないか確認してください。
- 取扱説明書・施工説明書をお施主様にお渡しください。
- 扉の開閉に支障が生じた場合は、スペーサー(1mm厚)を用い、右側(吊元側)で調整してください。
- 電子錠が正常動作するか確認してください。(正常動作しない場合は、手順5に従い、調整してください。)